

江 別 市

障がい児福祉計画策定に関するアンケート

日頃より、市政に対し、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

現在、江別市では障がいの有無によらず、安心して暮らせるまちづくりをすすめるため、「障がい者支援・えべつ21プラン」の策定に取り組んでいます。

このアンケート調査は、障がい者手帳または児童発達支援などの通所受給者証をお持ちのお子さまの保護者の方とお子さまご自身に対し、お子さまの日常生活の様子や将来の希望などについてお伺いし、新しい計画に反映させるために実施するものです。

アンケート調査票は、対象となるお子さま一人ひとりにお送りしているため、対象者が複数いるご家庭には同じ調査票が届きますが、それぞれのお子さまについてご記入ください。

なお、ご回答いただいた内容は、計画策定以外には使用しませんので、アンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和8年8月 江別市長 後 藤 好 人

【記入にあたって】

1. 【重要】設問によって回答する方が異なります。

○問1～問43 あて名のお子さまの保護者の方にお答えいただく質問です（可能であれば、お子さまの思いや意見も聞きながらご回答ください）。

○問44～問48 お子さまご自身の気持ちを、お子さまが直接お答えいただく質問です。必要に応じて、保護者の方のサポートや代筆をお願いいたします。

2. 記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れて、

8月21日（金）までに郵便ポストにお入れください。

※障がいの「がい」の表記について

アンケートの中では、「障がい」の「がい」をひらがなで表記しております。ただし、法律や条例、固有名詞などに使われている場合は、「障害」と表記しております。

【このアンケート調査に関することは、下記へお問い合わせください。】

江別市子ども家庭部 子育て支援課子育て支援係

電話 011-381-1408 / ファックス 011-381-1070

e-mail kosodate@city.ebetsu.lg.jp

とお呼びします。

)

問4 お子さまは現在、日常的に医療的ケアを受けていますか。（○は1つ）

1. 受けている

2. 受けていない

【問4で「1. 受けている」と回答した方にお聞きします。】

問4-1 お子さまが現在受けている医療的ケアの種類は次のどれですか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 吸引

2. 吸入

3. 経管栄養

4. 中心静脈栄養

5. 導尿

6. 在宅酸素

7. 咽頭エアウェイ

8. パルスオキシメーター

9. 気管切開部の管理（ガーゼ交換など）

10. 人工呼吸器の管理

11. 人工肛門・人工膀胱の管理

12. インシュリン注射

13. 人工透析

14. 服薬管理

15. その他（

）

問5 お子さまの発達の不安や障がいに気付いたきっかけは何ですか。また、それはいつ頃ですか。

（○は1つ）

1. 生まれてまもなく病院で知らされた

2. 家族・親族が気付いた

3. 定期健診（乳幼児健康診査）で指摘された

4. 病院で医師から指摘された（妊婦健診時の指摘も含む）

5. 就学時健康診断の際に指摘された

6. 保育所・幼稚園・認定こども園・学校の教師や職員から指摘された

7. 知人から指摘された

8. きょうだいと比べて気になるところがあった

9. インターネットやSNSなどの情報を見て気になった

10. その他（

）

発達不安や障がいに気付いた時のお子さまの年齢（ ）歳

問6 お子さまの発達の不安や障がいに気付いたとき、誰に（どこに）相談しましたか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 家族・親族

2. 友人、知人

3. 保健所

4. 保健センター

5. 保育所・幼稚園・認定こども園・学校

6. かかりつけの病院

7. 児童発達支援センター

8. 子ども発達支援センター

9. 市役所の窓口

10. こども家庭センター

11. 子育て支援センター・子育てひろば

12. 相談支援事業所

13. 民生委員・児童委員

14. 児童相談所

15. その他（

）

問7 お子さまの発達の不安や障がいに関心したときに、どのようなことを説明してほしかったですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 発育・発達の課題や障がいに関する今後の見通し
2. 障害福祉サービスの仕組みや内容に関すること
3. 障害福祉サービス以外で利用できるサービスやボランティアに関すること
4. 手帳の交付申請に関すること
5. 雇用に関すること
6. 経済的な支援に関すること
7. 精神的な不安や孤独感をやわらげるための支援に関すること
8. その他（ ）

お子さまの暮らしについてお聞きします。

問8 現在、お子さまが主に暮らしているところは、どこですか。（○は1つ）

- | | |
|--------------------|-----------|
| 1. 自宅（持ち家・賃貸・社宅など） | 2. 学校の寄宿舎 |
| 3. 障がい児の入所施設 | 4. その他（ ） |

問9 お子さまと一緒に生活されている方は、どなたですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 父 | 2. 母 |
| 3. 祖父母 | 4. 兄弟姉妹 |
| 5. その他の親族 | 6. 施設や学校の職員 |
| 7. その他（ ） | |

問10 お子さまの父親、母親の就労状況についてお答えください。（それぞれ1つに○）

【父親の就労状況】

【母親の就労状況】

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 正社員として働いている 2. 正社員以外のフルタイム勤務 3. 正社員以外の短時間勤務 4. 自営業 5. 働いていないが、できれば働きたい 6. 働いていないし、その意向もない 7. その他（ ） 8. 父親はいない | <ol style="list-style-type: none"> 1. 正社員として働いている 2. 正社員以外のフルタイム勤務 3. 正社員以外の短時間勤務 4. 自営業 5. 働いていないが、できれば働きたい 6. 働いていないし、その意向もない 7. その他（ ） 8. 母親はいない |
|---|---|

保育や教育についてお聞きします。

問11 お子さまは、平日の昼間、主にどこで過ごしていますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|---------------------------------|
| 1. 自宅 | 2. 保育所・幼稚園・認定こども園 |
| 3. 通所施設（療育施設） | 4. 通常学級（小・中学校） |
| 5. 特別支援学級（小・中学校） | 6. 特別支援学校（幼・小・中等部） |
| 7. 高等学校（全日制） | 8. 高等学校（定時制を含むその他の課程） |
| 9. 特別支援学校高等部 | 10. 職業訓練校 |
| 11. 専門学校・専修学校 | 12. その他（ ） |

→【問11で「1」～「6」と回答した方にお聞きします。】

問11-1 お子さまの高等学校期にはどのような進路を希望しますか。(○は1つ)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 特別支援学校高等部へ進学 |
| 2. 高等学校（全日制）へ進学 |
| 3. 高等学校（定時制を含むその他の課程）へ進学 |
| 4. 職業訓練校へ進学 |
| 5. 専門学校・専修学校へ進学 |
| 6. その他（ ） |

→【問11で「7」～「12」と回答した方にお聞きします。】

問11-2 お子さまが現在通っている学校などを卒業した後、どのような進路を希望しますか。
(○は1つ)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 進学させたい |
| 2. 就職させたい（アルバイトなどを含む） |
| 3. 障がい者の施設に通所させたい |
| 4. 障がい者の施設に入所させたい |
| 5. その他（ ） |

問12 保育や教育のことで希望することや充実させるべきだと思う点がありますか。

(あてはまるもの2つまで○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 障がいや発達の特性に応じた保育や教育 |
| 2. 受け入れ人数の拡大 |
| 3. 障がいや発達の特性に対応した施設や設備の充実 |
| 4. 進学・進級時の情報の引継ぎ |
| 5. 早期からの集団保育の実施 |
| 6. 市内の小・中学校特別支援学級への進学 |
| 7. 交流保育・交流学級の充実 |
| 8. その他（ ） |

問13 小学生以上のお子さまがいる方にお聞きします。現在、お子さまは下校後や長期休暇時など、どのように過ごされていますか。（あてはまるもの2つまで○）

1. 友人と遊んでいる
2. 習い事をしている
3. 自宅で過ごしている
4. 祖父母宅で過ごしている
5. 親の職場などで過ごしている
6. 学校のクラブ活動・部活動をしている
7. 放課後児童クラブや児童センターで過ごしている
8. 放課後等デイサービス*¹など、福祉サービスを提供する施設で過ごしている
9. その他（ ）

* 1：発達に不安のあるお子さまが、学校の授業終了後や学校休業日に通い、専門のスタッフが療育や発達の支援を行うサービスのこと。

問14 お子さまが受けている療育や支援について、さらに充実させるべきだと思う点がありますか。（あてはまるもの3つまで○）

1. 会話やトイレなど日常生活に対する支援
2. 学習に対する支援
3. 友達など人とのかかわり方に対する支援
4. 保護者への支援
5. 療育を行う施設の増設
6. 費用に対する助成
7. 送り迎えなど通園・通学に対するサービス
8. 療育や支援の内容についての情報
9. 放課後や長期休業中の支援
10. 就労に向けた支援
11. 教職員の理解や支援
12. 投薬や吸引などの医療的ケア
13. その他（ ）
14. 特にない
15. 支援やサービスは受けていない

介護や支援の状況についてお聞きます。

問15 お子さまの介護や支援をしている方は、どなたですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 父 | 2. 母 |
| 3. 祖父母 | 4. 兄弟姉妹 |
| 5. その他の親族 | 6. 施設や病院・学校の職員 |
| 7. ホームヘルパー | 8. ボランティア |
| 9. その他（ | ） |
| 10. 介護や支援は受けていない | |

問16 問15で「1」～「9」と回答した方にお聞きます。問15で選ばれた方の中で、主に介護や支援をしている方はどなたですか。

問15で回答した番号から一つ記入 ⇒

問17 お子さまやお子さまと同居する家族のことで悩んだり困っていることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|--------------------------------------|
| 1. お子さまの育児や教育のこと |
| 2. 現在お子さまが受けている医療やリハビリのこと |
| 3. 現在お子さまが受けている援助（介護）のこと |
| 4. 医療費など経済的なこと |
| 5. お子さまの進学のこと |
| 6. お子さまの就職のこと |
| 7. 交通機関が使いにくいこと |
| 8. かかりつけ病院に歯科診療所がないこと |
| 9. 子育てや障がいについて必要な情報が得られない、得るのが難しいこと |
| 10. お子さまを強く叱責してしまったり、手をあげたりしてしまうこと |
| 11. お子さまに友達や相談相手がいないこと |
| 12. 地域の理解を得ること |
| 13. お子さまの将来の生活のこと |
| 14. お子さまの父親や母親の健康状態、就労・家事のこと |
| 15. お子さまの兄弟姉妹の育児のこと |
| 16. 家族が息抜きをしたり、体調を整えたりするための時間や預け先のこと |
| 17. その他（ |
| ） |
| 18. 特に悩みはない |

問18 困ったことや疑問に思うことは、誰に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族・親族
2. 友人・知人
3. ホームヘルパーなどの介護者
4. 保健センターの職員
5. 保健所の職員
6. 保育所・幼稚園・認定こども園・学校の先生（教職員）
7. 医療機関の職員
8. 市役所の職員
9. 児童発達支援センターの職員
10. 子ども発達支援センターの職員
11. こども家庭センターの職員
12. 子育て支援センター・子育てひろばの職員
13. 通所支援事業所の職員
14. 相談支援事業所の職員
15. 民生委員・児童委員
16. その他（）
17. 相談する相手がいない
18. 相談することはない

問19 現在の相談の体制について満足していますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------|--------|-------|
| 1. 満足 | 2. ふつう | 3. 不満 |
|-------|--------|-------|

問20 相談機能を充実させるために、どのようなことが必要だと思いますか。

(あてはまるもの3つまで○)

1. 気軽に話を聞いてもらえること
2. 身近なところで相談できること
3. 電話やファックス、Eメール、SNSなどによりいつでも相談できること
4. 最初の相談窓口がはっきりしていること
5. 手話通訳や要約筆記などを配置した窓口を設置すること
6. 一か所で用件を済ますことのできる総合的な窓口を設置すること
7. 適切なアドバイスができる専門的な人材がいること
8. プライバシーへの配慮がなされていること
9. 相談からサービス提供まで一貫した支援体制を充実すること
10. その他（）

福祉に関するサービスについてお聞きします。

問21 障害福祉サービスについて①現在、利用しているか、②今後、利用したいか、③今のところ必要ないかを、それぞれア～セの各項目の該当する欄に○をつけてください。（それぞれあてはまるものすべてに○） ※「② 今後、利用したい」は現在の利用の有無を問いません。

サービスの種類	① 現在、 利用	② 今後、 利用 したい	③ 今のところ 必要ない
ア ホームヘルプサービス（居宅介護・重度訪問介護など） ヘルパーが家に行き、入浴、食事の用意、掃除、洗濯などを行うサービス			
イ 福祉施設などでの通所介護（生活介護・自立訓練） 施設で日中介護やレクリエーションを行ったり、調理や掃除など自立に向けた訓練を行うサービス			
ウ 福祉施設などでの就労（就労移行支援・就労継続支援・就労選択支援） 施設で一般就労に向けた訓練や、福祉的就労などを行うサービス			
エ 福祉施設への入所（施設入所支援・療養介護） 入所している施設で、食事や入浴など生活全般にわたる支援を行うサービス			
オ 短期入所（ショートステイ） 家族の用事や休養のため、短期間、施設で食事や入浴などを行うサービス			
カ 共同生活援助（グループホーム） 障がいのある人たちが一緒に暮らす家やアパートで、夜間や休日に、世話人が日常生活を手伝うサービス			
キ 相談支援 福祉に関する問題や介護者からの相談に応じて、必要な情報の提供や助言などを行うサービス			
ク 児童発達支援・放課後等デイサービス 発達に不安がある子どもに、療育や発達支援を行うサービス			
ケ 居宅訪問型児童発達支援 外出することが著しく困難な子どもに、居宅を訪問して、療育や発達支援を行うサービス			
コ 保育所等訪問支援 保育所など児童が集団生活を行う施設において、集団生活への適応のための専門的支援を行うサービス			
サ 日中一時支援事業 日中、家族の病気や外出のときに、障害福祉サービス事業所などにおいて活動の場の提供や見守りを行うサービス			
シ 移動支援サービス（移動支援事業・行動援護・同行援護） 屋外での移動が困難な障がいのある方に、ヘルパーによる移動の支援を行うサービス			
ス 施設入浴事業 自宅での入浴が困難な重い障がいのある方に特殊浴槽を有する介護施設などでの入浴を行うサービス			
セ 医療的ケア児レスパイト事業 訪問看護師が自宅、学校など、個々のニーズに合わせた場所に出向き医療的ケアを必要とする障がい児に対して訪問看護を提供するサービス			

問22 福祉に関するサービスを利用するときに何か困ったことはありませんか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 利用したい事業所があったが、定員がいっぱいで利用できなかった2. 受けさせたい支援（リハビリ、専門的な療育など）に対応している事業所がなかった3. サービスの支給量が少ない、支給期間が短い4. どの事業者が良いのかわからない5. 契約の方法がわからなかった（わかりにくかった）6. 利用してトラブルがあった7. 費用負担があるため、サービスが使いづらい8. 利用したい事業所があるが、移動手段がない9. どんなサービスがあるのか知らない10. 事業者情報が不十分11. その他（12. 特に困ったことはない13. わからない |) |
|---|---|

問23 福祉に関するサービスで、今後、力を入れてほしいことは何ですか。

(あてはまるもの3つまで○)

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 日常生活や福祉サービスなどの相談の場2. 障がいの程度や生活に応じた障害福祉サービスの提供3. 重度の障がいや医療的ケアに対応したサービスの提供4. 福祉サービスや事業所の情報提供や利用についてのPR、支援5. 訪問系サービス（ホームヘルプなど）6. 日中活動系サービス（生活介護・自立訓練・就労支援・移動支援など）7. 居住系サービス（施設入所・グループホームなど）8. 就労能力の向上、就労の場の確保9. 社会参加の支援10. 介護する家族への支援と事業者との連携11. その他（ |) |
|---|---|

安全対策についてお聞きます。

問24 あなたは避難行動要支援者支援制度（※注）（災害時要援護者避難支援制度）を知っていますか。（○は1つ）

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 知っていて申請している | 2. 聞いたことはあるが申請はしてない |
| 3. 知らない | |

※注 避難行動要支援者支援制度とは…一人暮らしの高齢者や障がいのある方など災害が起きたときに手助け（支援）を必要とする方に対して、自治会、自主防災会、民生委員・児童委員、近所の方など地域が連携して支援をしていく制度です。

問25 災害が発生した際、どこへ避難することを想定していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------|
| 1. 自宅 | 2. 親族、知人の家 |
| 3. 病院 | 4. 一般避難所（地域の小中学校や公民館など） |
| 5. 福祉避難所（高齢者や障がい者など、配慮が必要な人が対象の避難所） | |
| 6. その他（ ） | |

問26 災害が発生した際、どんなことに困りますか、または困った経験がありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 周囲の目が気になり、子どもの特性（大声を出す、多動、感覚過敏によるパニックなど）への理解が得られるか不安
2. 避難所への移動が困難（医療器具や車椅子の運搬、子どもの特性によるパニックの不安、きょうだいなど複数の子どもを連れての移動の難しさがあるため）
3. 避難所のスペース（段差、車椅子が通れない、プライベート空間がないなど）
4. 停電やスペース不足で医療的ケア（吸引、経管栄養など）の継続が困難になる
5. 薬・医療的ケア用の消耗品や、日常の必須物資（おむつ、アレルギー対応食、とろみ剤など）が手に入らない・持ち出せなかった
6. 放課後等デイサービスなどの事業所がストップし、預け先がなくなった
7. その他（ ）

問27 災害が発生した際、または発生する恐れがあるとき、お子さまの避難や生活について、あなたはまず誰（どこ）に相談しますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 家族・親族（同居・近居の家族、親戚など） 2. 近隣の住民・町内会など
3. 友人・知人 4. 相談支援事業所
5. 利用している放課後等デイサービスなどの福祉サービスの事業所
6. かかりつけの病院、主治医・訪問看護ステーション
7. 保育所・幼稚園・学校 8. 市役所の障がい福祉担当窓口
9. だれにも相談しない／相談できる人がいない
10. その他（ ）

福祉に関する情報についてお聞きします。

問28 障がい福祉に関する情報は、主にどのような手段で入手していますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|----------------|
| 1. 新聞 | 2. テレビやラジオ |
| 3. インターネット | 4. 雑誌・書籍 |
| 5. 市の広報や市の窓口 | 6. 福祉団体のパンフレット |
| 7. 家族・知人 | 8. 職場や通所先の方 |
| 9. 相談支援機関の職員 | 10. 民生委員・児童委員 |
| 11. 施設・病院の職員やホームヘルパーなどの介護者 | |
| 12. その他 () | |

問29 障がい福祉に関する情報について、どのようなものが必要だと思いますか。

(あてはまるもの3つまで○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 福祉制度や障害福祉サービスに関すること |
| 2. 医療に関すること |
| 3. 仕事や就労に関すること |
| 4. 学校や教育に関すること |
| 5. 療育・保育に関すること |
| 6. 趣味やスポーツ、レクリエーションなどに関すること |
| 7. 住んでいる地域に関すること |
| 8. 発達の不安や障がいがあっても参加できるイベント、行事に関すること |
| 9. 障がい者を支援してくれるボランティアのこと |
| 10. その他 () |

問30 現在、情報を入手するための手段について、満足していますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------|--------|-------|
| 1. 満足 | 2. ふつう | 3. 不満 |
|-------|--------|-------|

↓
【問30で「3. 不満」と回答した方にお聞きします。】

問30-1 不満に思うのはどのようなことか教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------|
| 1. 情報がどこで入手できるかわからない |
| 2. 情報が多すぎる |
| 3. 情報が少ない |
| 4. 情報の内容が難しい |
| 5. 情報が遅い |
| 6. 必要な時に必要な情報が得られない |
| 7. 障がいの特性に応じた配慮が足りない |
| 8. その他 () |

地域活動や外出の状況についてお聞きします。

問31 お子さまは、地域での活動*¹に参加していますか。(○は1つ)

* 1 : 公民館、自治会や市で行う行事や活動

- | | | |
|-----------|-----------|--------------|
| 1. よく参加する | 2. 時々参加する | 3. ほとんど参加しない |
|-----------|-----------|--------------|

問32 地域活動に参加する場合、困ることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|---|
| 1. 身近なところで参加できる行事や活動が少ない
2. どんな行事や活動があるかわからない(情報が伝わってこない)
3. 会場までの移動・交通手段が不便で利用しにくい
4. 移動やコミュニケーションの支援を行う人が身近にいない
5. 行事や活動の内容や会場が、発達の不安や障がいのある子どもに配慮されていない
6. 家族の理解が得られない(参加することに反対する)
7. 一緒に参加する仲間がいない
8. 地域の人の発達の特性や障がいに対する理解がとぼしい
9. 興味のある活動がない
10. その他 ()
11. 特にない |) |
|---|---|

問33 地域活動や外出に関する支援やサービスについて満足していますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------|--------|-------|
| 1. 満足 | 2. ふつう | 3. 不満 |
|-------|--------|-------|

問34 お子さまと一緒に外出しやすくなるために、必要と思うことは何ですか。

(あてはまるもの3つまで○)

- | | |
|--|---|
| 1. 歩道の段差・障害物の解消・点字ブロックの設置
2. 建物の入り口や内部の段差の解消や手すりの設置
3. 音の出る信号・見えやすい道路標識
4. 障がい者対応の車両を増やす(介護タクシー・低床バスなど)
5. 障がい者用の駐車場の確保
6. 障がい者用のトイレ・スロープ・エレベーターの確保
7. 休憩場所の確保
8. 交通費への公費助成の充実
9. 外出時の介護者・支援者の派遣
10. バリアフリーの情報
11. 周囲の発達の特性や障がいについての理解
12. イベントや遊び場についての情報提供
13. その他 ()
14. 特にない |) |
|--|---|

差別解消についてお聞きします。

問35 あなた（保護者の方）は、障害者差別解消法^{しょうがいしゃさべつかいしょうほう}*1を知っていますか。（○は1つ）

*1：障がい（しょうがい）を理由とする差別の解消を推進するための法律です。平成28年4月1日から施行されました。この法律は、国や市町村、会社やお店などの事業者に対して、正当な理由なく、障がい（しょうがい）を理由として差別することを禁止しています。また、障がいのある人が何らかの対応を求めているときに、負担が重すぎない範囲で対応することを求めています。

- | | | |
|----------|-------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 聞いたことはある | 3. 知らない |
|----------|-------------|---------|

問36 これまで発達の不安や障がいがあることによって差別を受けたり、嫌な思いをしたりしたことはありますか。（○は1つ）

- | | | |
|-------|---------|-------|
| 1. ある | 2. 少しある | 3. ない |
|-------|---------|-------|

→【問36で「1. ある」、または「2. 少しある」と回答した方にお聞きします。】

問36-1 差別を受けたり、嫌な思いをしたりした場所（場面）について教えてください。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 公共施設や交通機関を利用するとき | 2. 職場や学校・幼稚園・保育園にいるとき |
| 3. お店を利用するとき | 4. 病院を利用するとき |
| 5. 仕事を探すとき | 6. 住む家を探すとき |
| 7. その他（ | ） |

→【問36で「1. ある」、または「2. 少しある」と回答した方にお聞きします。】

問36-2 差別を受けたり、嫌な思いをしたりしたのはどのようなことか教えてください。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|--------------------------------|
| 1. 無視された |
| 2. じろじろ見られた |
| 3. 嫌なことや暴言を言われた |
| 4. 暴力をふるわれた |
| 5. 仲間はずれにされた |
| 6. 通いたい学校などへの入学を拒否された |
| 7. 施設やお店の利用や交通機関への乗車を拒否された |
| 8. 建物の段差やトイレなどがバリアフリーになっていなかった |
| 9. 行事や活動に参加できなかった |
| 10. その他（ |
| ） |

将来についてお聞きします。

問37 お子さまには、将来どのように暮らしてほしいですか。(○は1つ)

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 自立してひとりで暮らしてほしい | 2. 家族・親族と一緒に暮らしてほしい |
| 3. 友達など知り合いと一緒に暮らしてほしい | 4. グループホームで暮らしてほしい |
| 5. 障がい者施設で暮らしてほしい | 6. その他 () |
| 7. わからない | |

問38 お子さまには、将来どのような形で仕事に就いてほしいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 正社員など(常勤雇用) | 2. パート・アルバイト |
| 3. 自営業 | 4. 就労系福祉サービスを利用した仕事 |
| 5. その他 () | 6. わからない |

問39 学校を卒業後も円滑な日常生活または社会生活を送るために、学齢期に必要なと思う支援は何ですか。(あてはまるもの2つまで○)

- | | |
|------------------------------|-------------------------|
| 1. 特性や課題に応じた学習支援 | 2. 職業訓練(職場体験・実習の場) |
| 3. ソーシャルスキル ^{*1} 訓練 | 4. ライフスキル ^{*2} |
| 5. 心身の健康管理 | 6. 仲間・友人づくり |
| 7. その他 () | |

*1：社会生活を送る上で人との関係を確立し、円滑な人間関係を維持する術(すべ)

*2：移動や買い物、福祉サービスの利用方法など生きていく術(すべ)

江別におけるお子さまの生活についてお聞きします。

問40 江別のまちは、発達の不安や障がいのあるお子さまとその保護者にとって暮らしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|--------|-----------|
| 1. 暮らしやすい | 2. ふつう | 3. 暮らしにくい |
|-----------|--------|-----------|

【問40で、「3. 暮らしにくい」と回答した方にお聞きします。】

問40-1 暮らしにくいと思う理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 利用できる福祉サービスが十分でないこと |
| 2. 専門的な医療機関が少ないこと |
| 3. 子どもが安心して遊べる場所が少ないこと |
| 4. バスなどの交通の便が悪いこと |
| 5. 保育所など子どもを預ける場所が少ないこと |
| 6. 働く場所が少ないこと |
| 7. 発達の不安や障がいのある子のいる世帯への経済的な支援が不十分であること |
| 8. 発達の不安や障がいのある子の教育環境の整備が不十分であること |
| 9. その他 () |

障がい福祉施策についてお聞きします。

問41 江別市が今後、力を入れるべきことは何だと思えますか。下記の各項目からあてはまると思うものを5つまで選んで○をつけてください。

5つまで○をつけてください。



相談支援・連携	相談・情報提供体制・窓口の整備	
	障がいや病気を早期発見し、適切な療育や医療が受けられるようにすること	
生活支援サービス	地域で安心して生活するための福祉サービスの充実 (ホームヘルプサービス・デイサービス・ショートステイなど)	
	福祉機器を普及・開発すること	
	福祉サービスの利用手続きを簡単にすること	
居住の場	地域移行に向けたグループホームなど、居住の場の確保	
	入所施設や病院を充実させること	
	障がいや病気を抱える方に配慮した道路・住宅・建物・公共交通機関などの整備やバリアフリー化	
就労支援・日中活動の場	リハビリ・生活訓練・職業訓練などの通所施設を充実させること	
	就労支援の充実	
社会参加・情報提供	外出する際の支援を充実させること	
	通常学級にできる限り通えるような体制を充実させること	
	市内に特別支援学校(養護学校)をつくること	
	放課後児童クラブなど放課後の活動の場を充実させること	
	社会参加活動に対する支援(スポーツ・文化活動などを含む)	
	障がいに対する偏見をなくする活動(理解を広めるための教育・広報活動など)	
	障がいのある方との交流や理解の促進	
	同じ障がいや病気をもつ方に悩みなどを相談できるようにすること	
経済的支援・人材確保	経済的な支援の充実	
	交通費助成制度の充実	
	福祉の専門的な人材確保・育成を充実させること	
	ボランティアの確保・育成を充実させること	
災害時の支援	防災対策の充実(避難誘導體制や訓練の充実など)	
	障がいや発達の特性に配慮した避難場所の充実	
	その他()	

地域の生活支援拠点についてお聞きます。

問42 今後、市内に地域生活支援拠点*¹となる場所ができた場合、どのような機能を期待しますか。
(あてはまるもの3つまで○)

※１：地域生活支援拠点とは…障がい者の重度化や「親亡き後」を見据えた、居住支援のための機能や地域支援機能（相談・緊急時の受入れ・地域体制づくりなど）を持つ場所や体制のことです。

1. 地域移行の推進や親元からの自立などの相談支援機能の充実
2. 緊急時のショートステイの受け入れ・対応
3. 親元からの自立に向けた、グループホームなど、日常生活体験の機会・場の提供
4. グループホームなど、空き室情報の把握などによる住まいの場の提供
5. 専門的人材の確保・養成
6. コーディネーターの配置など、地域の体制づくり
7. その他（ ）
8. 特にない

今後の子どもの福祉について

問43 今後の障がい児福祉施策や障害福祉サービスについて、ご本人、ご家族の意見や要望を自由にお書きください。

こ ほんにん き
お子さまご本人にお聞きします

ここからはお子さまご本人がお答えください。いま学校をお休みしている
方や、学校以外の場所（フリースクールなど）で過ごしている方、進学して
いない方も、このままお答えください。（お子さまご本人の回答が難しい場合
は、お子さまに聞き取りながら保護者の方が回答してください。）

ちゅうがっこう こうこう かよ かた ねんれい かた き
【中学校・高校に通っている方、またはその年齢の方にお聞きします】

問44 いま がっこう そつぎょう しんろ すす
今の学校を卒業したら、どんな進路に進みたいですか。（○は1つ）

1. 特別支援学校（高等部）
2. 高等学校（全日制）
3. 高等学校（定時制・通信制など）
4. 専修学校・高等専修学校・職業訓練
5. 大学・短期大学・通信制
6. 福祉サービスの利用（就労移行支援、就労継続支援B型など）
7. 就職したい（アルバイトを含む）
8. その他（ ）

しょうがっこう ちゅうがっこう こうこう かよ かた ねんれい かた き
【小学校・中学校・高校に通っている方、またはその年齢の方にお聞きします】

問45 いまげんざい こま なや なん
今現在、困っていることや悩んでいることは何ですか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 家族や学校の先生にもっと話を聞いてほしい
2. やりたいこと、いやなことなど自分の気持ちをうまく伝えられない
3. お友だちにいじわるをされたり、イヤなことを言われたりする
4. 学校に行くのがしんどい
5. お父さん、お母さん、先生がすすめる進路と、自分の行きたい進路がちがう
6. みんなと一緒に活動ができなくてつらい気持ちになることがある
7. 自分に自信がもてず、自分のことをダメだなと思ってしまう
8. その他（ ）
9. 今は困っていることがなく、毎日が楽しい

問46 ^{こま}困ったことや、わからないことがあったとき、だれに^{そうだん}相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

- 18

【^{げんざい}現在、^{がっこういがい}学校以外の^{しせつ}施設（^{ほうかごとう}放課後等^{りよう}デイサービスなど）を^{かた}利用している方にお聞きします】

問47 ^{いまりよう}今利用している^{しせつ}施設では^{たの}楽しく、^{あんしん}安心して^{すご}過ごせていますか。（○はひとつ）

1. はい

2. いいえ

【問47で「2. いいえ」と回答した方にお聞きします】

問47-1 「いいえ」と思った理由を教えてください。

1. やりたいことができない（やりたいゲームやおもちゃがない、^{じゆう}自由な^{じかん}時間が^{すく}少ない）
2. おもしろくない（いつも同じ遊びばかりで飽きる、^{じぶん}自分の^{ねんれい}年齢に^あ合っていない）
3. ^{せんせい}先生（スタッフ）が^{にがて}苦手、^{こわ}怖い（^{おこ}怒られる、^{じぶん}自分の^{はなし}話を^き聞いてくれない、ひいきする）
4. まわりのお友だちと^あ合わない（ケンカになる、いじわるをされる、^{なか}仲の^よ良いお友だちがいない）
5. ルールがきびしすぎる（だめ！と言われることや、^{おお}がまんすることが多い）
6. ^い行くのが^{つか}疲れる（^{がっこう}学校の後で^{あそ}眠い、ほかのお友だちとずっと^{いっしょ}一緒だと^{つか}疲れる、^{へや}お部屋がうるさくて^{つか}疲れる）
7. ほかに^い行きたいところがある（^{じぶん}自分のおうちで^す過ごしたり、ほかのお友だちと^{あそ}遊びたい）
8. その他（ ）

【^{ぜんいん}全員にお聞きします】

問48 これまでの^{しつもん}質問のほかに、^い言いたいことや^き気づいたことがあれば、^{なん}何でも^{じゆう}自由に^か書いてください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

この調査票は、同封の封筒（切手不要）に入れて、

8月21日（金）までに郵便ポストにお入れください。